

シラバス改訂版(2021.4.20) 2021 年度前期:人文学部(司書課程科目) 2 単位

## 「図書館サービス概論」(オンライン+ハイブリッド授業)

時 間： 火曜 7/8 時限 (14:40～16:10)  
対 象： 2～4 年次  
教 室： PBL 演習室 1 (環境・情報科学館 3 階)



担当教員： 長澤 多代 (NAGASAWA Tayo)  
三重大学 情報教育・研究機構 情報ライブラリーセンター研究開発室

連絡先： nagasawa.tayo@mie-u.ac.jp TEL 059-231-9892 (内線 9892)  
研究室： 附属図書館 3 階 (環境・情報科学館側の通用口より)  
オフィス・アワー：希望に応じて、オンライン (Zoom) で、個別に面談します。  
面談の希望者は、希望日時を電子メールで連絡して下さい。  
個人のページ： [http://www.lib.mie-u.ac.jp/r\\_and\\_d/info/nagasawa.html](http://www.lib.mie-u.ac.jp/r_and_d/info/nagasawa.html)

担当教員： 吉丸 雄哉 (YOSHIMARU Katsuya)  
三重大学人文学部 文化学科  
連絡先： yoshimaru@human.mie-u.ac.jp, TEL 059-\*\*\*-\*\*\*\* (内線\*\*\*\*)  
研究室： 教養教育校舎 2 号館 5 階 503 研究室

教科書： 高山正也・村上篤太郎編著. 図書館サービス概論. 改訂版, 樹村房, 2019, 237p. (現代図書館情報学シリーズ, 4) [附属図書館の請求記号 010.8/G34/4] 【電子ブックを利用してください】

Moodle のコース：「図書館サービス概論」(人文学部)  
登録キー： \*\*\*\*\*

備考： 詳しい授業計画については、第 1 回の授業時に説明します。

### ◆授業の概要

知識基盤社会, 生涯学習社会といわれる現代において, 図書館には, 人々が情報を主体的に活用しながら, それぞれの日常生活をより豊かで充実したものにするための支援や援助を提供することが求められている。人々が多様な情報資源の中から必要な情報を効率的に選択して利用できるようにするために, 図書館はさまざまな図書館サービスを提供している。この授業科目では, 基本的な図書館サービスについて学習することにより, 図書館員として, 多様な利用者の情報行動や特性を把握し, これをもとに効果的な図書館サービスを設計し運用するための基礎的な知識と考え方を習得する。

## ◆学習の目的

図書館サービスの考え方と構造の理解を図り、資料提供、情報提供、連携・協力、課題解決支援、障害者・高齢者・多文化サービス、著作権、接遇・コミュニケーション等の基本についての理解を深める。

## ◆学生の到達目標

- ・図書館が提供する図書館サービスの意義と目的を説明することができる。
- ・図書館サービスに関する基本的な用語を説明することができる。
- ・基本的な図書館サービスについて、意義、経緯と現状、具体例について説明することができる。

## ◆授業の方法

講義、演習（個人、チーム）、個人による調査と口頭発表、教室外の学習によって進めます。授業は Zoom によるオンライン授業（GW 前）及びハイブリット授業（GW 後）として実施します。この授業の Zoom の ID は Moodle の「図書館サービス概論」のコース内で示していますので確認してください。

## ◆授業計画

	授業日	内容
第1回 長澤	4月13日 オンライン	<p><b>図書館サービスの意義と目的</b></p> <p>◇説明：授業科目の概要説明（各回の学習内容、成績評価の方法など）</p> <p>◇講義：図書館サービスの意義と目的、図書館サービスの要素と機能</p> <p>キーワード：図書館サービス、テクニカルサービス、パブリックサービス</p> <p>教室外の学習</p> <p>◇個人課題 A：関連用語のチェックリスト（Before の部分）に記録する。（提出期限：4月20日（火）14:40）</p> <p>◇読書課題：教科書，p.1-20.</p> <p>◇学習の振り返り</p> <p>受講生は、顔写真つきの自己紹介を作成して、第2回の授業開始までに Moodle 上に提出してください。自己紹介のフォーマットについては、Moodle からダウンロードできます。</p>
第2回 長澤	4月20日 オンライン	<p><b>閲覧サービス I</b></p> <p>◇講義：開架／閉架方式、館内利用、フロア構成、書架の配置、光・音環境</p> <p>キーワード：閲覧、自動書庫、シェルフリーディング</p> <p>教室外の学習</p> <p>◇個人課題 B：第2回から第4回までの学習内容のうち、ひとつのテーマを選択する。選択したテーマに関する用語を説明し、関連する論文を3本読んで内容を分析する。（提出期限：5月18日（火）14:40）</p> <p>◇読書課題：教科書，p.68-76./福本徹「環境計画」『図書館施設特論』学文社，2012，p.56-61.（ベーシック司書講座・図書館の基礎と展望，9）</p> <p>◇学習の振り返り</p>

第3回 長澤	4月27日 オンライン	<b>閲覧サービスⅡ</b> ◇講義：ブラウジング，フロアワーク，図書館家具の選択，配架の原理 キーワード：ブラウジング，フロアワーク，キャレル 教室外の学習 ◇読書課題：教科書，p.175-177./福本徹「図書館建築の構成要素1～3」『図書館施設特論』学文社，2012，p.30-48.（ベーシック司書講座・図書館の基礎と展望，9） ◇学習の振り返り
第4回 長澤	5月11日 ハイブリッド	<b>閲覧サービスⅢ</b> ◇講義：利用者のマナーとモラル，利用者とのコミュニケーション，サインシステム キーワード：ブックディテクションシステム（BDS），サイン，コーチング 教室外の課題 ◇読書課題：教科書，p.164-174./千錫烈「図書館における問題利用者：コミュニケーション・スキルを用いた「怒り」への対処法」『情報の科学と技術』60(10)，2010，p.420-427.（ <a href="http://ci.nii.ac.jp/naid/110007730620">http://ci.nii.ac.jp/naid/110007730620</a> （2015-03-18 採取）） ◇学習の振り返り
第5回 長澤	5月18日 ハイブリッド	<b>貸出サービスⅠ</b> ◇演習：個人課題Bの発表 ◇講義：貸出，団体貸出，返却と督促，プライバシーへの配慮 キーワード：団体貸出，自動貸出機，本の福袋 教室外の学習 ◇個人課題C：第5回から第10回までの学習内容のうち，ひとつのテーマを選択する。選択したテーマに関する用語を定義し，関連する論文を3本読んで内容を分析する。（提出期限：7月6日（火）14:40） ◇個人課題D1：第8回及び第9回の授業の準備作業として，自分が作成する「本の福袋」のテーマとデザインを考えてくる。 ◇読書課題：教科書，p.76-82. ◇学習の振り返り
第6回 長澤	5月25日 ハイブリッド	<b>貸出サービスⅡ</b> ◇講義：ブックモバイル，予約リクエスト，図書館相互貸借複写サービス，著作権 キーワード：ブックモバイル，図書館相互貸借，公衆送信権 教室外の学習 ◇読書課題：教科書，p.82-88，p.59-67./高山正也ほか編．「貸出し」『図書館サービス論』改訂版，樹村房，2005，p.31-37. ◇学習の振り返り

第 7 回 長澤	6 月 1 日 ハイブリッド	<b>広報活動, 集会・行事活動</b> ◇講義: 広報活動, 教育・文化活動 <hr/> キーワード: 広報, 集会活動, ビブリオバトル <hr/> 教室外の学習 ◇読書課題: 教科書, p.178-181./金沢みどり「広報活動とコミュニケーション」, 「集会活動」『図書館サービス概論』学文社, 2014, p.112-125, 137-145. 〔010.8/R12/5〕 ◇学習の振り返り ◇個人課題 D: 展示のための準備作業 (第 8 回, 第 9 回の授業の準備)
第 8 回 吉丸	6 月 8 日 ハイブリッド	<b>企画展示 I</b> ◇講義: 図書の企画展示 <hr/> 教室外の学習 ◇個人課題 D2 自分が設定したテーマの「本の福袋」を作成する。(締切: 2021 年 6 月 11 日 (金) 13:00) ◇学習の振り返り
第 9 回 吉丸	6 月 15 日 ハイブリッド	<b>企画展示 II</b> ◇演習: 「本の福袋」の評価 <hr/> 教室外の学習 ◇学習の振り返り
第 10 回 長澤	6 月 22 日 ハイブリッド	<b>図書館サービスの協力と連携</b> ◇講義: 図書館間の協力, 類縁機関との協力, 学校図書館との連携 <hr/> キーワード: 広域利用, 図書館コンソーシアム, MLA 連携 <hr/> 教室外の学習 ◇読書課題: 教科書, p.105-118. ◇学習の振り返り
第 11 回	6 月 29 日 ハイブリッド	<b>海外の図書館サービス</b> ◇講義: Library services in American libraries (仮題). ゲスト・スピーカー: Hermina Anghelescu (School of Library and Information Science, Wayne State University, USA) 「Library Services: In American Libraries」 <hr/> 教室外の学習 ◇学習の振り返り

第 12 回 長澤	7月6日 ハイブリッド	<b>利用対象に応じたサービスⅠ</b> ◇演習：個人課題 C の発表 ◇講義：利用対象の認識，児童サービス キーワード：ストーリーテリング，読み聞かせ，ブックトーク 教室外の学習 ◇個人課題 E：第 11 回から第 14 回までに学習した利用対象に応じたサービスのうち，ひとつを選択する。選択したサービスについて説明し，図書館におけるそのサービスの実態を 3 つの図書館で調査する。Web 調査を含めることは可能であるが，少なくとも 1 館は実際に図書館を訪問すること。(提出期限：7月27日(火)14:40) ◇読書課題：植松貞夫ほか「児童サービスの種類と内容」『児童サービス論』樹村房，2012，p.29-47。(現代図書館情報学シリーズ，6)〔010.8/G34/6〕 ◇学習の振り返り
第 13 回 長澤	7月13日 ハイブリッド	<b>利用対象に応じたサービスⅡ</b> ◇講義：乳幼児サービス，ヤングアダルト・サービス キーワード：ブックスタート，認識絵本，ヤングアダルト 教室外の学習 ◇読書課題：伊藤明美「乳幼児サービスの意義と現状」，井上靖代「ヤングアダルトサービスの意義と現状」『児童サービス論』日本図書館協会，2014，p.174-207。(JLA 図書館情報学テキストシリーズ，Ⅲ)〔010.1/To72〕 ◇学習の振り返り
第 14 回 長澤	7月20日 ハイブリッド	<b>利用対象に応じたサービスⅢ</b> ◇講義：障がい者サービス，高齢者サービス，多文化サービス キーワード：ディスレクシア，LLブック，DAISY 教室外の学習 ◇読書課題：教科書，p.138-163. 金沢みどり「利用対象者別の図書館サービス」『図書館サービス概論』第2版，学文社，2016，p.146-169。〔010.8/R12/5〕 ◇学習の振り返り
第 15 回 長澤	7月27日 ハイブリッド	<b>課題解決型の支援／今後の図書館サービス</b> ◇演習：個人課題 E の発表 ◇講義：行政支援サービス，ビジネス支援サービス，健康・医療情報サービス，子育て支援サービス，農業支援サービス，今後の図書館サービス 教室外の学習 ◇個人課題 A：関連用語のチェックリスト (After の部分) に記録する。 ◇読書課題：教科書，p.119-137，p.175-195./金沢みどり「これからの図書館サービスの活性化に向けて」『図書館サービス概論』第2版，学文社，2016，p.209-224。〔010.8/R12/5〕 ◇学習の振り返り <b>【個人課題 A，その他課題の提出期限：2021年8月3日(火)14:40】</b> 人文学部の課題用ポスト，長澤の研究室，電子メール，Moodle のいずれか

◆ 課題の提出期限と提出方法

学習の振り返り

提出期限：次回の授業時

個人課題 A～E

提出期限（上記のとおり）

提出方法：ファイルを PDF に変換して提出期限までに Moodle の該当フォルダに提出する。

◆ 成績評価の方法

合格の条件は、合計が 60 点以上になることです(100 点満点)。

個人課題 A 2 点

個人課題 B, C, E 各 10 点

個人課題 D (D1+D2) 8 点

学習の振り返り = 各 4 点 × 15 = 計 60 点

ペアワークを含みます。ペアワークがないものについては、下記のルールで減点します。

いずれの課題についても、提出期限後に提出した場合には、減点になります。

減点のルールは次のとおりです。

個人課題 (2 点 → 1 点, 8 点 → 6 点, 10 点 → 8 点)

学習の振り返り (4 点 → 2 点)

課題の完成度によって、減点になることもあります。

◆ 大学生に求められる学習時間 (「大学設置基準」第 21 条 単位)

本授業科目を修得するためには、教室外の学習として、60 時間の準備学習及び復習が必要になります。根拠は次のとおりです。

◇ 本授業科目の単位を取得するのに必要な学習時間の総量:90 時間  
= 単位制度によって定められた 1 単位の習得に必要な学習時間(45 時間)  
× 2 単位(本授業科目の単位数)

◇ 教室内における学習時間:30 時間  
= 2 時間(1 回の授業あたりの学習時間:90 分) × 15 回

◇ 教室外に必要な学習時間:60 時間  
= 90 時間(教室内外の学習時間) - 30 時間(教室内の学習時間)

<<シラバスは学習の手引です。毎回の授業に必ずもってきてください。>>